

入院のご案内



国立研究開発法人
国立成育医療研究センター
National Center for Child Health and Development



目次

●医療を受ける方の権利と憲章／子どもの患者の憲章	2
●理念・基本方針／皆さまに守っていただくこと	3,4
●入院までの流れ（入院決定から入院手続きまで）	5,6
●安全な入院生活を送っていただくために	7,8
●入院中の生活について	9,10,11
●小児病棟 入院生活に必要なもの：持ちもの	12
●妊婦の方、周産期病棟 手ぶらで入院	13
●当センターで出産される方へ	14
●入院費用	15,16
●特別病室のご案内・その他	17,18
●退院までの流れ（退院決定から会計・退院まで）	19
●文書の申し込みについて	20
●面会について	21,22
●フロア案内（地下1階、1階、2階、3階）	23,24
●ご家族の支援・サービス	25
●患者さんの個人情報の保護について	26
●交通案内・お問い合わせ先	27



医療を受ける方の権利と憲章

1. つねに人間としての尊厳をもって診療を受ける権利があります。
2. 良質かつ適切なケアを、公正に受けることができます。
3. 身体的、精神的苦痛を軽減するために必要なケアを受けることができます。
4. 自らの診療に関わる決定において、十分な説明を受け、自らの意思で選択することができます。
5. セカンド・オピニオンを求めることができます。
6. 自らの診療記録の開示を求めることができます。
7. 診療過程で得られた個人情報保護され、院内では可能な限りプライバシーが守られます。
8. 臨床研究、治験などの開発途上にある医療について、十分な情報提供を受けた上で、自由意思に基づき、それらに参加することができます。



子どもの患者の憲章

1. 子どもたちは、いつでもひとりの人間として大切にされます。
2. 子どもたちは、どんな病気であっても、もっともよいと考えられる診療を受けることができます。
3. 子どもたちは、病気のことや病気を治していく法について、それぞれの年齢や理解度にあわせて、必要で十分な説明を受けることができます。
4. 子どもたちは、病気のことや病気を治していく方法について、自分の考えを病院の人やご家族に伝えることができます。
5. 子どもたちは、自分で自分の健康についての意思決定ができないとき、代わってご家族に決めてもらうことができます。
6. 子どもたちは、不安なことやわからないことがあるときは、病院の人やご家族に話したり、聞いたりすることができます。
7. 子どもたちは、身体的、情緒的、発達のニーズにこたえられるスタッフによるケアを受けることができます。
8. 子どもたちは、親または親に代わる人と一緒に過ごすことができます。
9. 子どもたちは、年齢や症状にあわせて、遊び、レクリエーションに参加し、教育を受けることができます。
10. 子どもたちのプライバシーは、いつでも守られます。

※患者さんとその保護者（親権者または後見人等の法定代理人）は、患者さんの診療記録の開示を求めることができます。

※患者さんとそのご家族は、希望すれば、セカンド・オピニオンを求めることができます。



国立成育医療研究センター理念

病院と研究所が一体となり、健全な次世代を育成するための医療と研究を推進します。



基本方針

1. 成育医療のモデル医療や高度先駆的医療をチーム医療により提供します。
2. 成育医療の調査・研究を推進します。
3. 成育医療の専門家を育成し、啓発普及のための教育研修を行います。
4. 成育医療の情報を集積し、社会に向けて発信します。



皆さまに守っていただくこと

1

心身の健康状態に関する情報について、詳しく正確にお伝えください。



2

医師からの病状説明、検査結果の説明等は緊急の場合を除き平日の8時30分から17時15分までです。なお、平日の時間外、土日、祝日は主治医の代わりに日当直、当番医師が対応いたします。



3

病院スタッフ、他の方への迷惑行為(暴言、暴力、大声を出す、ハラスメント行為等)があった場合は、診療を中断し、退院していただくことがあります。また、警察への通報など厳正に対処させていただきます。



4

病院敷地内での飲酒、喫煙及び飲酒された方の訪問、危険物の持ち込みを禁じます。



5

症状が安定するか、または慢性期と医師が判断した場合は、退院・転院をお願いすることがあります。また、病棟や病室の移動をしていただくことがあります。



6

感染対策(手洗い・うがいなど)、医療安全の取り組み、研修・教育・研究に、ご理解・ご協力ください。



7

非常事態が生じた場合には、災害時の避難経路などについて看護師や医師など職員の指示・誘導に従ってください。



8

携帯電話・スマートフォンの使用は指定されている場所で行います。



9

写真撮影、動画撮影、録音など病院管理、個人情報の保護の観点から原則禁止いたします。希望される場合は、病棟看護師長までご相談ください。



10

院内の情報についてSNSへの投稿等、プライバシーに十分ご配慮願います。



11

私物はお持ち帰りください。療養生活で必要となる金額以上の現金や貴重品はお持ちにならないようお願いします。病室の備付セーフティボックスをご利用ください。なお、盗難、紛失、破損があった場合、当院は責任を負いかねます。



12

職員に対する謝礼については固くお断りいたします。



入院までの流れ

(入院決定から入院手続きまで)

入院の決定

外来で診療・検査等を行い、入院が決定した場合は、担当医師から入院の説明をします。

入院前 オリエンテーション

入院が決定しましたら、1階⑤番入院サポート室で入院オリエンテーションを行います。
また、看護師・薬剤師・栄養士が普段の生活や入院に際し心配なことについてお伺いします。



入院案内のお渡し



1階⑤番入退院窓口にて「入院のご案内」をお渡しします。
また、入院時に必要な書類「入院申込書」、「身元引受書兼診療費等支払保証書」など、入院前にご記入のうえ入院当日、入退院窓口にご提出ください。

入院当日

1階⑤番入退院窓口で手続きをしてください。その後、各科外来を受診し、感染症の確認を行います。(小児)

受付時間

平日 8 時 30 分 ~



1階⑤番
入退院窓口

入院の延期について

以下の方は入院や手術・検査の延期が必要な場合があります。

- ・伝染性の疾患(水ぼうそう、おたふくかぜ、風疹、はしか、帯状疱疹、結核、コロナなど)にかかっている、または接触があった場合。ただし、予防接種済みや過去にかかった場合は除く。
- ・風邪や発熱、嘔吐、下痢などで体調が悪い場合。
- ・最近、予防接種をした場合。

ご本人や周りの人が発症した場合は、
担当の外来に連絡をしてください。

夜間・休日の入院について

入院に必要な手続き書類を救急受付に提出できなかった場合(保険証の提出、印鑑をお持ちでないなど)は、平日 8 時 30 分 ~ 17 時 00 分に1階⑤番入退院窓口にご提出してください。

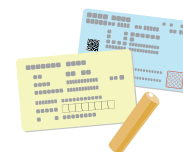
／ 忘れないようにチェックしましょう ／

1 階⑤番入退院窓口にて提出していただくもの

- ☐ check1 入院申込書
- ☐ check2 身元引受書兼診療費支払保証書
- ☐ check3 診察券
- ☐ check4 健康保険証、マイナンバーカード
- ☐ check5 限度額適用認定証、公費負担の医療券・医療証・管理票(該当する方)
- ☐ check6 印鑑
- ☐ check7 感染症チェック票
- ☐ check8 出産育児一時金の医療機関直接支払制度について(分娩入院の方)
- ☐ check9 預り金(対象者)

●預り金対象者

- ・直接支払制度を利用して分娩で入院される方：200,000 円。
- ・直接支払制度を利用しないで分娩で入院される方：700,000 円。
- ・分娩以外で自費入院される方：金額については窓口で提示します。
- ・預り金の手続きは平日 8 時 30 分 ~ 17 時 00 分です。入院時までにご手続きをしてください。
- ・「預り証」を発行します。退院時の精算に必要ですので、大切に保管してください。



病棟看護師に提出していただくもの

- ☐ check1 各種同意書
- ☐ check2 母子手帳
- ☐ check3 お薬手帳
- ☐ check4 持参薬
- ☐ check5 骨折予防のための情報共有用紙(小児病棟へ入院の方)



安全な入院生活を送っていただくために



お名前の確認について

他の患者さんとの間違いを防ぐために、入院中のあらゆる場面で、お名前をフルネームで名乗っていただき、名乗れない場合は、リストバンドでご本人確認をいたします。医療スタッフから何度も確認されることがありますが、ご協力をお願いします。



リストバンドについて

当センターではリストバンドの装着をお願いしています。これは、入院中の皆さまの治療をより安全に進めていくためのものです。入院当日、病棟看護師がリストバンドの記載内容を確認した後、手首または足首にお付けします。検査や手術室への入室など、認証が必要な時はご提示をお願いしています。



リストバンドの装着

お子さんの入院後の予期せぬ体調変化について

お子さんは、心身ともに成長過程にあるため、環境の変化への適応が難しく、入院後に体調を崩すことがあります。また、予備力が少ないことから、症状が急激に変化することもあります。基礎疾患をお持ちの方や、日頃から医療的ケアを必要としている方は、それらのリスクがよりいっそう高まることが考えられます。

以上のことから、検査や治療の際に予測できない状態の変化が生じたり、予定外の治療が必要になる場合もあります。



当センターでは、一人一人のお子さんに対して、安全に検査、治療、入院生活を送っていただけるよう医療を提供させていただくと同時に、検査・治療の説明の際にリスクについても、お子さんとご家族にご理解いただけるよう主治医からお話をさせていただいております。



注意事項



安全のため、アメニティ端末に収録されている転倒・転落防止ビデオを入院時に必ずご覧ください。



虫・花粉・埃の侵入、落下の危険を避け、病室の温度調節のため窓を開けないでください。



安全のため、ベッドの柵は常に最上段まで上げてお使いください。



スウィングベッドやベビラックを使用する際は、安全のため必ず看護師に声をかけてください。



椅子類から離れる際は、子どもをベッドへ移すか看護師に声掛けし、一人で椅子類に乗せないようにしてください。



持ち込み^{※1}の際は、小さなおもちゃや鋭利なもの^{※2}は避け、床頭台内に収納できる範囲に留めてください。



ベッド周りのカーテンは、着替え等の必要時以外は開けておいてください。



患者さんの観察のため、ベッドの柵に洗濯物などをかけないでください。



備え付けの備品の破損や床の汚れ・水こぼれは、お近くの職員にお知らせください。

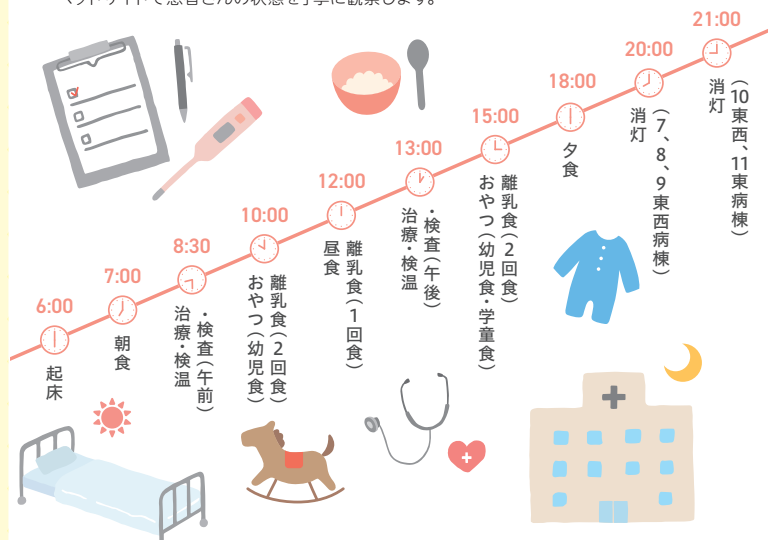
※1 紛失や盗難、破損の際は責任を負いかねますのでご了承ください。

※2 ビーズ、おはじき、ねんど、輪ゴムのおもちゃ、裁縫道具、プラモデル、ボタン電池、はさみ、編み棒など。

入院中の生活について

1日の流れ

- 入院中は、院内感染予防のため病棟内でお過ごしください。
- 検査やリハビリなど医師の許可があるときのみ病棟外に出ることができます。
- 夜間も、当院のスタッフは1～2時間おきに患者さんのお部屋を訪れ、電気を点灯し、ベッドサイドで患者さんの状態を丁寧に観察します。



※上記の時間は小児病棟の一例です、患者さんによって時間は変わることもあります。

付き添いについて

- 付き添いは原則として、**保護者1名**のみとさせていただきます。付き添いを希望される場合は、医師又は看護師長にご相談ください。
- 持病をお持ちの方、**妊娠中の方**、**体調不良の方は付き添いができません。**
- 患者さんの安全確保の観点から、**添い寝は禁止**されています。(窒息、転落、点滴の抜け落ち等の危険を防ぐため)
- 感染症の流行により、付き添いの規則が変更される場合があります。最新の情報は当センターのウェブサイトでご確認ください。

病室について

- 病状などにより、希望通りの病室をご用意できないことがあります。また、病棟・病室を移動していただくこともあります。
- 病棟・病室の移動や調整についてご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。なお、有料個室への病室変更の希望がある場合は、病棟にてご相談ください。



食事について

医師の指示で、病状に合った食事をご用意します。医師、看護師、管理栄養士が連携し、個別の栄養計画を立て、入院中の栄養を管理します。
食物アレルギーのある方は、入院時に医師や看護師に伝えてください。食べたことのない食品、アレルギー診断されていなくても身体に異変を感じた食品についてもお知らせください。入院中の外食持込みは原則禁止です。

- 1食につき定額(標準負担額)の料金を徴収します。経腸栄養・ミルク食でも食事代は徴収いたします。なお、ミルク食の場合、1日に3回以上の場合でも3食分までの費用となります。



テレビの視聴について

テレビ視聴には、テレビカードが必要です。テレビカードは販売機で、イヤホンは売店でお買い求めください。午前6時から消灯時間までのご利用となります。有料個室の場合は無料で視聴できます。テレビを視聴する際には**必ずイヤホンを使用してください。**

販売機	11階・10階 公衆電話機横 6階・5階 飲料自動販売機横 1階 ⑤番入退院窓口横 地下1階 売店前
精算機	1階 救急精算機横 外来ホール P23フロア案内③番を参照

洗濯物について

洗濯物に関しては、原則としてご自宅へお持ち帰りいただくをお願いしています。5階にランドリーもあります。





携帯電話・スマートフォン・インターネット(Wi-Fi)

有料個室	4人部屋
●有料個室内の通話は可能ですが、医療機器から1メートル離れて使用してください。	●病棟内での通話はできません。
●病室内のコンセントは携帯電話やゲーム機等の充電は可能ですが、家電製品は利用できません。	●病室内のコンセントは利用できません。携帯電話やゲーム機等の充電は、床頭台のコンセントを使用してください。携帯電話やゲーム機等は、消灯後～翌朝6時まで電源をお切りください。

- 電子機器を使用する際は、周囲の方々にご迷惑にならないよう、十分な配慮とマナーを守ってご利用ください。また、職員の指示に従ってください。
- 携帯電話やスマートフォンでの通話はエレベーターホールでお願いします。
- Wi-Fiは各病棟及び地下1階から3階5階で利用できます。
- DVDプレーヤー、iPad、携帯型ゲーム機の持ち込みは可能ですが、紛失や盗難、破損に関しては自己責任で管理してください。当院では責任は負いかねます。
- 地下1階の売店に設置された充電ボックスも利用可能です。(有料)

外出・外泊について

- 担当医師や看護師にご相談の上、許可をお取りください。感染状況などにより、ご希望に添えない場合があります。
- 外出・外泊中は感染のある方との接触を避けてください。病院へ戻られた際に感染症に関する質問をすることがありますので、ご協力ください。
- 外出や外泊中に体調不良を感じた際は、速やかに入院病棟へご連絡ください。また、当院の指示がない限り、他の医療機関での受診はご遠慮ください。

外出・外泊からの帰棟時間 16時00分

*入院中の詳細については、入院オリエンテーションでご確認ください。
お困りのこと、お気付きのこと等ありましたら、遠慮なく病棟看護師にお伝えください。



療養生活上の心配ごとについて

妊娠や出産、病気や障がいがかきかけとなって生じる生活全般にわたるご相談に、ソーシャルワーカーが応じています。必要に応じて、関係機関とも連携します。

☎ 03-3416-0181 (代表) 1階患者相談窓口 平日 8:30 ~ 17:00

※相談内容についての秘密は厳守します。 ※電話での相談予約・相談にも対応しています。(相談は無料です。)

突然の病気や障がいに伴う心配ごとの相談。退院後の療養生活や今後の病院受診に関する相談。健康保険制度や公費医療費助成制度、福祉制度の案内。就園・就学、復園・復学、就労等の相談。育児支援サービスや在宅医療サービス、福祉サービスの活用。療養に伴う家族(きょうだい等)の生活の相談。



小児病棟

忘れないようにチェックしましょう

入院生活に必要なもの：持ちもの



- ☐ check1 すべりにくい上履き、運動靴 (合成樹脂、プラスチック、ゴム製等のサンダルは、転倒防止のため禁止しています)
- ☐ check2 歯みがきセット (歯ブラシ、歯みがき粉、コップ)
- ☐ check3 飲み物用のコップ (われないもの)
- ☐ check4 キャップ付ストロー、マグマグ等 (必要な方 / ご家族が管理してください)
- ☐ check5 前開きのパジャマ、下着
- ☐ check6 タオル、バスタオル、フェイスタオル
- ☐ check7 ティッシュペーパー
- ☐ check8 シャンプー、ボディソープ
- ☐ check9 おしりふき、おむつ (必要な方)
- ☐ check10 イヤホン (TV・音楽等を聴かれる方)
- ☐ check11 ビニール袋など (洗濯物入れ)



持ちものはすべてに記名し、病室の床頭台や棚に収容可能な量にまとめてください。
ご不明な点は、各診療科の外来へお問い合わせください。

その他

- ドライヤーは病棟にあります。ご利用時は病棟にてお声がけください。(ご家族の利用はできません)
- 生活用品は、地下1階と5階の売店で扱っています。
- 上記以外に特別に必要なものがありましたら、随時看護師がご案内します。
- 面会の方は病室内でお水又はお茶の飲水が可能です。ただし、お持ち込みいただいた飲み物は、安全のため患者さんへの提供はできません。
- 小児の患者さんへの飲み物はスタッフステーションで用意しますのでお声がけください。



以下については持ち込みができません

- 生花
- 刃物・危険物 (「ハサミ」「カッター」「赤ちゃん用つめ切り」など)
- 食べ物 (有料個室であれば、付き添いのご家族の方に限って許可しております)
- 電源を必要とする家電機器
- 寝具 (付き添いの方用の寝具は、5階売店にて有料で貸し出しております)
- ベビーカー (お持ち帰りください)
- ほ乳瓶
- 食器用洗剤

入院生活に必要なもの：持ちもの 手ぶらで入院

手ぶらで入院できます

手ぶらで入院いただけるよう、パジャマ、タオル（バスタオル、フェイスタオル）、アメニティグッズ※ 1（スリッパ、歯磨きセット、基礎化粧品、シャンプー・リンス、ティッシュなど）を準備しています。パジャマは出産前後のデリケートな肌に優しい肌触りの良い素材です。皆さまの出産に最高の医療的なケアを提供することはもちろん、より充実したサービスが提供できるよう努めます。

※ 1 アメニティグッズは妊娠期間中に1回のお渡しです。分娩前に管理入院される際は、その時に使用されるか、分娩時に使用されるかご希望を伺います。

必要なもの

- Check1 下着 3 ～ 4 着（授乳用ブラジャー、産褥ショーツ/生理用ショーツ）
- Check2 ガーゼのハンカチ 3 ～ 4 枚（赤ちゃんに使用します。一度洗濯したものを準備してください）
- Check3 授乳クッション（準備できる方はお持ちください）
- Check4 イヤホン（大部屋希望の方、イヤホンジャックのあるもの）
- Check5 アメニティグッズを使用されない方（スリッパ、歯磨きセット、基礎化粧品、シャンプー・リンス、ティッシュなど）

持ちものは**すべてに記名**し、病室の床頭台や棚に収容可能な量にまとめてください。
ご不明な点は、各診療科の外来へお問い合わせください。

その他

- ドライヤーは病棟にあります。ご利用時は病棟にてお声がけください。
- そのほかの持ちものに関しては外来でお渡ししているマタニティテキストをご覧ください。



以下については持ち込みができません

- 生花
- 刃物・危険物（「ハサミ」「カッター」「赤ちゃん用つま切り」など）
- 電源を必要とする家電機器
- 寝具（付き添いの方用の寝具は、5階売店にて有料で貸し出しています）

当センターで出産される方へ

お祝いディナー

出産後4日目の夕食は、12階の展望レストランで「お祝いディナー（洋食または和食）」をお楽しみいただけます。「お祝いディナー」には大人1名が同伴できます。分娩日にお祝いディナーの種類、同伴の有無を確認します。尚、食物アレルギーのある方は、ご利用できません。



和食コース



メニュー（例）

小鉢、お造り、煮物、牛すき焼きなど、ご飯、お吸い物、香の物、甘味、お飲み物

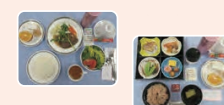
洋食コース



メニュー（例）

前菜、スープ、メインディッシュ（肉・魚）、自家製パン、デザート、お飲み物

お祝い膳



食物アレルギーのある方の出産後4日目の夕食は、「お祝い膳」を病室にてご提供します。病院食ですので、入院患者さんご本人のみの食事提供です。

※写真はイメージです。メニューは定期的に変更しています。

産後ケア



当院で分娩後、そのまま個室に滞在して産後ケアを受けることができます。退院後の赤ちゃんとの生活を安心して迎えられるように、身体の回復、育児技術の習得を助産師、看護師がサポートします。また、NICUから退院する赤ちゃんとお母さんの産後ケアも行っています。詳細は看護スタッフへお問い合わせください。

入院費用

入院費の計算方法

入院費の計算は、健康保険法の規定により、**ホテル等の宿泊所とは異なり、日数計算となります。**
(1泊2日の入院の場合、入院料・室料は2日分で計算することになります)

高額療養費・限度額適用認定について

医療費が高額になる方に対し、申請により医療費の助成をする制度です。「限度額認定証」の手続きをすることによって、医療機関窓口での支払いが、自己負担の上限額分と保険診療外の金額のみになります。

- 提示いただいた月より適用になります。
- 退院までに提示が間に合わない場合、上記制度はご利用になれません。
- 自己負担限度額は被保険者の所得区分によって分類されます。

医療費控除の自己負担限度額 (1か月当たり・3か月分まで)	
区分ア	252,600 円 + (医療費 - 842,000 円) × 1%
区分イ	167,400 円 + (医療費 - 558,000 円) × 1%
区分ウ	80,100 円 + (医療費 - 267,000 円) × 1%
区分エ	57,600 円
区分オ	35,400 円

お手続き方法

対象となる方	手続き先
申請窓口・国民健康保険の方	市区町村役場
組合保険・協会けんぽの方	各健康保険組合、社会保険事務所 または勤務先の労務管理担当者

■ 限度額適用認定証の交付申請

- ① 申請窓口にて、申請用紙に必要事項を記入し提出します。
- ② **数日以内**に限度額適用認定証が交付されます。

■ 高額療養費の支給申請

申請窓口にて支給申請用紙に必要事項を記入し、医療費を支払った領収証を添付の上、提出します。(保険証と印鑑をご持参ください) * 暦月 1 か月ごとの手続きが必要です。2 年前まで遡及請求ができます。また高額療養費が償還されるまでに、通常 2 ~ 3 か月かかります。

マイナンバーカードのご利用

■ 限度額適用認定証について

マイナンバーカードを健康保険証として使用される場合は、医療機関などで自動的に限度額が適用されますので、限度額適用認定証の交付を申請する必要はありません。



■ 高額療養費の支給申請

マイナンバーカードを健康保険証として使用される場合は、医療機関などで自動的に限度額が適用されますので、高額療養費は医療機関などへ支払われます。

入院費の支払い

退院時精算を原則としていますが、月を超えて翌月 10 日過ぎまで入院されている方には、翌月中旬頃、月ごとの請求書を郵送しております。(※郵送を希望されない場合はお申し出ください) 領収書・診療明細書は再発行できませんので、大切に保管してください。



- 退院前日の夕方までに入院費用の概算をお知らせいたします。
- 支払いには一部クレジットカード、デビットカードの使用ができますが支払いは「一括払い」のみです。
- 各種医療助成制度の多くは事前申請ですので、手続きは居住地の保健所、保健センターにご確認ください。
入院中に申請予定または申請中の方は、その旨を必ず当月内に 1 階⑤ 番入退院窓口にお伝ください。
- その他、ご不明な点は 1 階⑤ 番入退院窓口にお尋ねください。

DPC「診断群分類包括評価支払制度」について

当院の入院費用は 1 日当たりの定額の点数を基本とした包括評価制度 (DPC) に基づき計算しています。病名や診断内容に応じて厚生労働省が定めた診断群分類により、1 日あたりの定額としての包括部分と出来高部分を併せて計算する方式です。DPC の対象とならない疾患やお薬、労働災害や交通事故などについては出来高制度による計算となります。

特別病室（有料個室）のご案内・その他



特別病室の希望確認

特別病室（有料個室）は予約することができません。入院日の当日、「ご希望の部屋のあきがあれば」というご希望を伺っています。



特別病室の料金計算について

- 午前0時を起点としています。入院日、退院日、移室日も1日料金として取扱いします。なお、この料金は、保険給付の適用は受けられません。
- 入院がキャンセルになった場合、提出された当該確認書は無効となります。改めて入院日が決定したら、入退院窓口にご連絡ください。

特別病室（個室）の料金について

特別個室は保険適用外のため、自己負担になります。小児病棟に入院予定の方で、特別個室を希望される方は、入退院受付窓口で受け付けています。
周産期・成人病棟に入院予定の方については、医師・看護師にお尋ねください。
※料金は当センターのHPをご確認ください。

特別病室について
HPからご案内中



その他

- 入院時及び入院後に発熱・咳・鼻水等の風邪症状があった時、手術・検査等が延期（退院）になる場合がありますが、当該手術・検査（食事含む）など、関連する診療を受けた場合は特別病室（有料個室）料は発生します。
- 特別病室（有料個室）については、当センターの「感染症管理」のため、優先的に使用する場合があります。



防犯カメラについて



当センターでは、安全管理上防犯カメラを設置しています。その記録は、当センターの安全管理上使用するものであり、外部に公表することを目的としたものではありません。ただし、裁判所、警察署からの協力依頼があった場合は、提供することがあります。



ご寄付のお願い

皆さまからのご支援を、成育医療を必要とするすべての子どもとご家族のため、そして、より良い医療と未来を築くことに活用させていただいています。お気軽にお問い合わせください。なお、2,000円を超える部分について、当該年所得の40%を限度に所得控除対象となります。お申込み、詳細についてはHPにてご確認をお願いします。なお使途は以下の3つよりお選びいただけます。



お申し込みはこちら

成育基金（アイノカタチ基金）

子どもたちの療養環境整備、先進的な医療への支援などに使われます。

研究基金

寄附者の方が応援したい研究テーマ等の使途を特定する寄附金です。

こどもシンクタンク基金

成育こどもシンクタンクの運営に使われます。



アイノカタチ基金



もみじの家

その他として、もみじの家（医療型短期入所施設）へのご寄付のお申し込み、詳細については、二次元コードよりご確認をお願いします。



【事務局】国立成育医療研究センター（寄附係）

☎ 03-3416-0181（代表） ✉ kifu@ncchd.go.jp



WEBからも可能

退院手続き

退院までの流れ

(退院決定から会計・退院まで)

退院の決定

看護師長より、日時をお知らせします。(原則 10 時)

退院前説明

退院までに、医師と看護師より、退院後の生活上の注意点について説明します。

退院当日

指定の時間までにお迎えをお願いします。
看護師より、薬・外来予約票をお渡しします。
外来予約票は、次の外来受診がある場合のみ

持ち物の確認

病室に忘れ物がないか、看護師と一緒に確認します。
服用するお薬がある場合は、忘れずにお持ち帰りください。

会計・退院

会計手続きは、「産科」・「新生児科」と「それ以外」で異なりますので、下記をご参照ください。「面会証」及び「面会許可カード」を面会受付に返却してお帰りください。



自動精算機

平日 8時30分～17時00分 ▶ 1階③番支払窓口
平日 17時00分以降又は土・日及び祝日 ▶ 1階 救急外来受付横

※テレビカードをご利用の方は、テレビカード用精算機でご精算ください

産科・新生児科

1階⑤番入退院窓口で手続き後、
1階③番支払窓口で精算していただき、退院となります。



それ以外

自動精算機(または 1階③番支払窓口)で精算後、1階③番支払窓口で診療明細書をお受け取りいただき、退院となります。



※預り金をお預かりしている方は、精算に必要となりますので、「預り証」を忘れずにお持ちください。

文書の申込みについて

文書の申込み

1階④番文書窓口

平日 8:30 ~ 17:00

診断書・証明書などのお申し込みやご相談は、1階④番文書窓口で承っています。

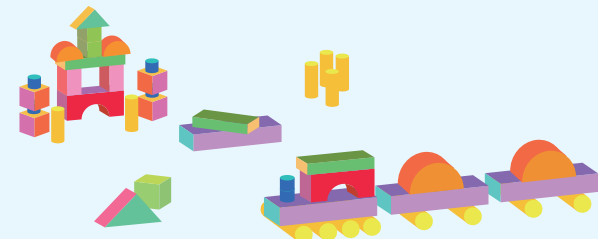
※作成にはお時間がかかります。お申込みの際に作成時間の目安をお伝えします。

※「生命保険会社用診断書」は、退院日の2日前から申込み可能です。



入院中の他の医療機関の受診、 処方せんの受け取り等について

- 入院日・退院日を含む入院期間中に、他の病院や診療所、調剤薬局で診療や処方を受けることは、保険診療では原則認められていません。無断で行かれた場合は、他病院の診療費やお薬代を自費にて支払いをお願いします。必ず事前に医師にご相談ください。
- 入院中に他の医療機関のセカンドオピニオンを希望する場合、セカンドオピニオンは「診療」ではなく「相談」になるため、健康保険給付の対象とはならず、全額自己負担となります。



面会について



ご家族の方



小児病棟の面会は、原則として保護者のみです。



入院中の方への感染の危険性を考慮し、小学生以下の方は面会をお断りしています。



入院手続き時に面会許可カードを患者さんお一人につき2枚を交付しますので、退院時まで大切にお持ちください。



面会許可カードを紛失等した場合、再発行は行いませんので、面会ごとに1階面会受付で日替わり面会証の交付手続きをしてください。

ご家族以外の方

1階面会受付で面会証の交付手続きをしてください。手続きの際、面会の可否を病棟に確認することがあります。

平日 9:00 ~ 17:00

1階 西口玄関側 面会受付
P.23 の MAP の㊦をご参照ください

土・日・祝日
9:00 ~ 16:00

エスカレーター付近 面会受付
P.23 の MAP の㊦をご参照ください



面会についてHP
からのご案内

入院患者の病棟名をご存じない方には交付出来ませんので、あらかじめ患者さんのご家族に確認を取った上で手続きをしてください。

※面会については、感染の流行状況等で変更することもありますので、詳細についてはHPにてご確認をお願いします。



平日

1階 西口玄関側
面会受付



土日祝

面会受付

面会者へのお願い



入室前に、手洗い・マスクの着用等をお願いします。※1



体調がすぐれない方※2、感染症の方に接触した方※3の面会はお断りしています。



他の病室や他の病棟に入ることはご遠慮ください。



酒気を帯びた方は面会できません。



患者さんの状況や医療の都合で面会制限する場合があります。



入院情報の提供はできません。面会者の皆さんへの周知をお願いします。



面会証着用の上、入棟ください。着用が無い場合、入棟をお断りすることがあります。



面会の方は、エレベーターホール付近の家族用トイレを利用してください。※4



ご家族の病室での食事はご遠慮ください。飲み物の持ち込みは可能 ※5ですが、1階のゴミ箱へ捨ててください。



治療上の妨げになる見舞品はお断りしています。※6

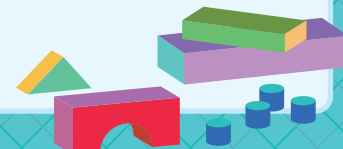


病院敷地内は禁煙です。喫煙室もありません。



面会時、盗難・紛失・破損があった場合、当院は責任を負いかねます。

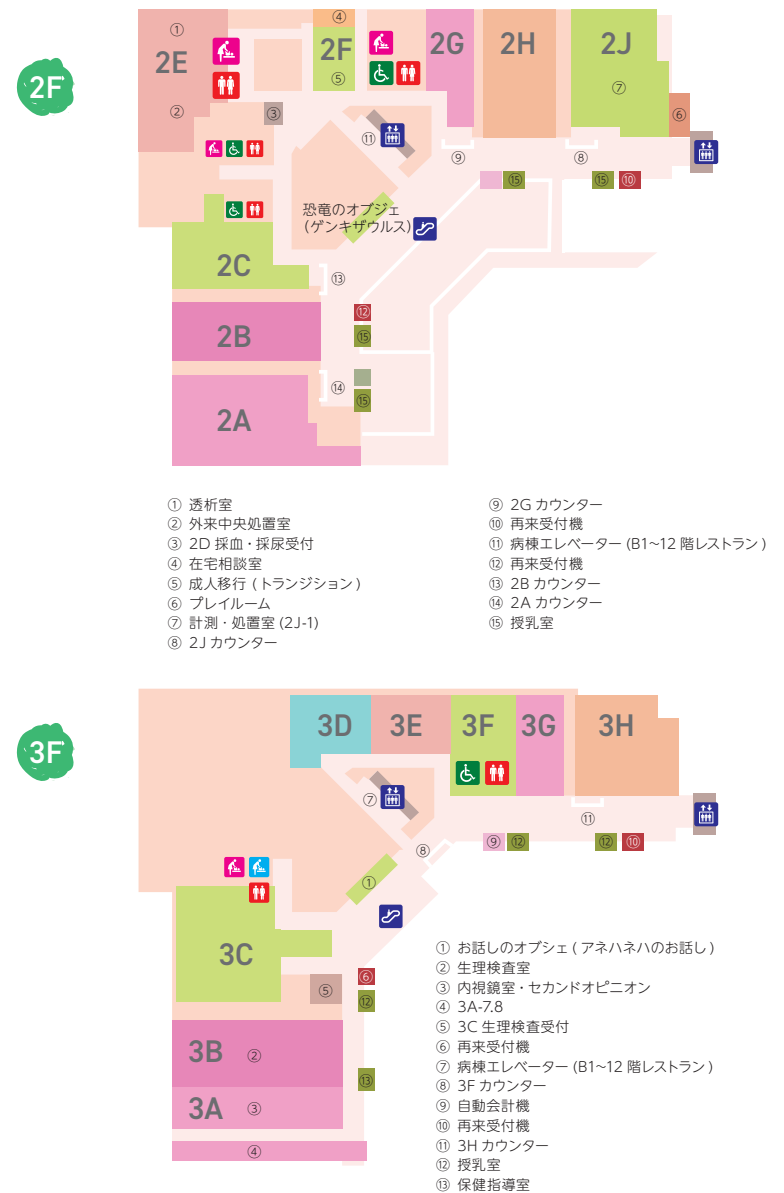
- ※1 手洗い場は病棟入り口にあります。
- ※2 発熱、咳、発疹、下痢、嘔吐などの症状がある方。
- ※3 水ぼうそう、おたふくかぜ、風疹、はしか、帯状疱疹、結核、コロナなどの感染症の方に接触した方
- ※4 病棟内にあるトイレは、すべて患者用です。
- ※5 患者さんへは飲ませないでください。
- ※6 食べ物、生花など。詳しくはP.12、13をご参照ください。



フロア案内（地下1階、1階）



フロア案内（2階、3階）



ご家族の支援・サービス

12 階	レストラン ●平日 10:00～18:00 (Last Order 17:30) ●土 11:00～15:00 (Last Order 14:30) ※日・祝日休み
5 階	売店 ●平日 8:00～17:00 ●土・日・祝日 9:00～18:00 ※付添寝具の申込みを受付けています。寝具の受付は平日 16 時まで (土曜日 11 時まで) ※電子レンジが利用できます。 シャワールーム 利用を希望される方は、1 階救急入口にある「防災センター」で予約をお取りください。 予約は当日分のみ・定員制となっております。 ●受付時間 6:50～19:00 ●料金 1 時間 300 円 コインランドリー 24 時間利用できます。 休憩スペース 休憩スペースです。24 時間 365 日 Wi-Fi が使用できます。 院内学級「そよ風教室」 小学部・中学部・高等部の学級があり、入院しているお子さんたちの教育の機会を確保することを目的に運営されています。
1 階	患者相談窓口 分からないこと、不安なことがあるときには遠慮なくご相談ください。 ●平日 8:30～17:00 ピアサポーター NPO 法人難病子ども支援全国ネットワークからピアサポーター（難病や障害のあるお子さんを育てている／育てた経験のある当事者）がご家族の気持ちに寄り添います。 ●平日 10:00～15:00 (火、金) ●ご利用希望の方は、当日直接お部屋におこしください。 「窓」 ●対象患児 新生児科病棟入院中の患者さん ●月、金、土、日 (応相談) オンライン面会のための固定設備があり、4K で 55 インチの大画面で、1 回あたり 1 時間 30 分の通話可能となっております。利用をご希望の方は、新生児科病棟のスタッフまでお問い合わせください。
地下 1 階	キャッシュディスペンサー ●地下 1 階 売店内 地下 1 階 売店 ●平日 7:00～22:00 ●土・日・祝日 7:00～22:00 ※FAX、携帯充電器コーナーがございます。※電子レンジが利用できます。 ペーカリーショップ ●平日 10:00～18:00 (Last Order 17:30) ●土 11:00～15:00 (Last Order 14:30) ※日・祝日休み
敷地内	ご家族の滞在施設「せたがやハウス」 ●TEL: 03 - 5494 - 5534 (事前予約が必要です) ●家族: お一人一泊 1,000 円 (リネン使用料 220 円)

患者さんの個人情報の保護について

個人情報保護の方針

国立成育医療研究センターでは、日々、患者さんにより良い医療をご提供するために必要な診療情報などの個人情報を利用・保管しています。当センターとしましては、つねに患者さんの個人情報保護に万全の体制を整え取り組んでいます。この度、個人情報の保護に関する法律（通称「個人情報保護法」）ならびに関連諸法の施行にともない、当センターで管理する患者さんの個人情報がどのような目的に使われているかについてご理解いただいた上で、診療にあたらせていただくこととなりました。利用目的、ご理解いただいた上で診療申込書にご記入ください。ご不明な点がございましたら、いつでもお気軽に医事室窓口にお問い合わせください。

また、法の規定に基づき、必要に応じて、患者さんがご自身の個人情報の開示や訂正・利用停止を求めることができます。なお、当センターでの個人情報の取扱いについて疑問をもたれた場合には、いつでも医事室窓口にご相談ください。※個人情報の利用目的など詳細につきましては、HP にてご確認をお願いします。



個人情報保護の方針
についてHPから
ご案内中

MEMO

Access Map



電車・バス

小田急線 成城学園前駅

小田急線 成城学園前駅より、東急バスで約 15 分～
(渋谷駅、用賀駅、等々力操車所、弦巻営業所行)

東急田園都市線 用賀駅

東急田園都市線 用賀駅より 東急バスで約 20 分～
(成城学園前駅行)

東急田園都市線 二子玉川駅

東急田園都市線 二子玉川駅より 東急バスで約 25 分～
(成城学園前駅西口、成城学園前駅行)

渋谷駅

渋谷駅より バスで約 40 分～
(小田急バス 調布駅南口行)
(東急バス 成城学園前駅西口、成城学園前駅行)

※所要時間は交通状況によって大きく変わります。Google などで表示される所要時間より時間がかかる場合がありますので、お時間に余裕を持ってお越しください。

タクシー

小田急線 成城学園前駅北口より タクシーで 5 分

徒歩

小田急線 祖師ヶ谷大蔵駅より 徒歩 20 分
(お子さん連れの方、妊婦の方は時間に余裕を持ってお越しください)

自家用車 (駐車場料金)

自家用車をお持ちの方は、ぜひお車でお越しください。病院の敷地内に、患者さん皆様にご利用いただける駐車場があります。

外来患者及び 同行者	3 時間まで 110 円	以後 1 時間毎 110 円
入院患者家族 (基本料金)	3 時間まで 無料	以後 1 時間毎 110 円
入院患者家族 (1 日定額制)	当日 24 時まで 310 円	24 時を境に 310 円
見舞い	1 時間まで 110 円	以後 1 時間毎 110 円
その他一般の方	1 時間まで 620 円	以後 30 分毎 310 円

※身障者手帳提示：無料

※ 30 分までは一律無料

※駐車券の検印は総合案内 (9 時 00 分～17 時 00 分) および防災センターでお願いします。



国立研究開発法人
国立成育医療研究センター

National Center for Child Health and Development

〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1
TEL.03-3416-0181 (代表) FAX.03-3416-2222
<https://www.ncchd.go.jp/>



予約センター (病院)

TEL 03-5494-7300

月～金曜日 (祝日を除く) 9 時～17 時

産科予約センター

TEL 03-5494-8141